

うちゅうせん通信

広報係 2026年2月21日(土)発行 第28号

★2026年の例会予定★

※3月21日
4月18日
5月16日

毎回土曜日、14時開始

場所: 仙台市天文台(2階・学習室)
※: 仙台中心部(市サポセン15時予定)

★ 仙台市天文ボランティア会報 ★

星空 ◎: 好天 △: 僅かに観望 ×: 不可

実施日	観望会実施場所	参加人数	開始時刻	終了時刻	星空	スタッフ	天候	主な内容
8.23(土)	例会(第5回)	-	14:00	15:30	-	8名	-	9月の観望会の予定、秋観望会用スライド作成、他について
★ 8.23(土)	えぼしリゾート	38名	20:15	21:15	△	2名	晴	ちょっとだけ星が見えたが、その後雲に覆われた観望会
★ 8.24(日)	えぼしリゾート	5名	20:15	21:15	△	2名	曇	曇天の中、一時的に雲が消え数分間の満天の星が見れた
★ 8.30(土)	えぼしリゾート	10名	20:15	21:15	△	2名	曇	快晴で天の川がしっかり見えた観望会
★ 9.6(土)	えぼしリゾート	15名	20:15	21:15	△	2名	曇	曇天の中、ちょっとだけ星が見れた観望会
★ 9.6(土)	田子小学校PTA	150名	19:00	20:30	◎	4名	曇	好天に恵まれたが、満月前の月が明るすぎた?観望会
★ 9.14(日)	えぼしリゾート	11名	20:15	21:15	◎	2名	晴	5~6個の流星・天の川・土星を見れた観望会
■ 9.20(土)	例会(第6回)	-	14:00	15:50	-	8名	-	10月の観望会の予定と合宿場所についての要望
■ 10.21(土)	例会(第7回)	-	14:00	15:30	-	7名	-	11月の観望会の予定と合宿予定についての相談
★ 11.1(土)	高砂中央公園	17名	18:00	20:00	◎	4名	晴	晴天に恵まれた観望会、スタッフが多くの星を楽しめた
☆ 11.2(日)	えぼしリゾート	12名	20:15	21:00	×	2名	雨	今年最終日は、残念な悪天候に阻まれた観望会
★ 11.21(金)	富沢市民センター	41名	18:00	20:00	◎	6名	曇	月はないが晴天でオールラウンドで楽しんだ観望会
★ 11.23(日)	只見町・合宿	-	-	-	◎	6名	曇	南会津只見町での合宿と只見線と、道の駅巡り
★ 11.29(土)	東北大たまきさんサロン	23名	18:00	20:00	◎	10名	曇	市サポートセンターでの例会と4年ぶりの忘年会を実施
■ 12.20(土)	例会(第8回)	-	15:00	17:00	-	8名	曇	サポセンで、合宿報告を含めての振り返りと、忘年会開催
■ 1.17(土)	例会(第9回)	-	14:00	16:10	-	7名	-	26年最初の例会、今年のアストロの話題、うちゅうせん会則変更
■ 2.21(土)	例会(第10回)	-	14:00	16:10	-	8名	-	研修係によるパーローレンズの説明、会報発行等。

★ 田子小学校星空観察会 【2025年9月6日(土)・報告:小野寺】

田子小学校PTA主催の「朗読劇 よだかの星(作:宮沢賢治)」の2部での「天体観測」での参加でした。夕方は雲が多かったものの、開始頃にはほとんど快晴に近くなり、8センチ等の望遠鏡を並べて、月&土星&アークトゥルス等を観望してもらいました。合間には、天頂付近に見えていた夏の大三角の説明なども行いましたが、天頂付近だったので、説明がちょっと辛かったですね。アルビレオの導入も試みたのですが、ほぼ天頂だったので断念。ペガサスの四辺形を探している方がいたのですが見つけれませんでした。

★ えぼしリゾート・観望会【2025年9月14日(月)報告:伊川】

日中はよく晴れ、19時30分頃石子ゲレンデに到着すると、東側や天頂にハケで描いたような大きな雲あり。それでも、南と西側はアルクトゥルスが見える空模様でした。20時10分参加者全員到着後、あいさつ・今夜の星空案内をしました。20時30分頃には雲一つない空になり、ゴンドラハウスで隠れないうちに、屈折望遠鏡でミザール・アルコルを見てもらいました。なんとカシオペア座の星空案内をしていると、ラッキーとに火球が流れ、全員びっくり!!そこですかさず流れ星の見える時間は0.2秒です。願い事を言うのは難しいですね…と話でした。その後、土星・北極星・h-xを見てもらっている間にも、4~5個の流星を見ることができました。21時照明がつき、終了となりました。今夜は一晩に5~6個の流星・天の川・土星を見てもらい、満足度は高かったと思います。皆さまお疲れ様でした。。

★ 高砂中央公園・観望会 【2025年11月1日(土)・報告:西口】

明け方までの大雨と日中の強風で少し心配しましたが、風も収まり晴れてくれて一安心。望遠鏡は管理センター前に設置し、始まるまで通りがかりの高校生?やキッチンカーの方に月や土星を見てもらいました。室内で天体写真を選んでもらい、18時にスタートしました。あいさつした後、11月の星空「くさりにつながれたおひめさま」、望遠鏡を見る際の注意事項をお話して外へ。北側に雲はありましたが、月や土星、夏の夏の大三角がはっきり見えていました。後半にはカシオペア、アルデバラン、四辺形なども。望遠鏡では月、串団子の土星、アルビレオ、すばるを見てもらいました。望遠鏡を持参したご家族もいて、つきっきりでの使い方説明など、…。また、自宅に望遠鏡はあるけどうまく見えないという方もいて、ファインダーの合わせ方をお話しました。センターの方も熱心で、室内には様々な星座の飾りつけがされていて、望遠鏡でもじっくり観察をしていました。宣伝の仕方や時間設定などを工夫して、また企画したいとお話をいただきました。

★ えぼしリゾート・観望会 【2025年11月2日(日)・報告:石垣】

ゴンドラは風におおられて横揺れし、とても怖かったのですが「縦揺れじゃないからまだ大丈夫」という言葉に励まされて?何とか上に到着。小雨は降っていましたが、十三夜の月(後の月)と土星、仙台の夜景もくっきりと見えていました。望遠鏡は一応準備したものの、小雨と強風でとても見せられる状態ではなく、残念ながら断念。天体写真を撮影者の解説付きでゆっくり選んでもらい、4組12名がそろったところでスタートしました。(6名の方は上がったもののゴンドラ酔い等でそのまま帰られたそうです。相当揺れたのでしょうね。) 風がさらに強くなってきてゴンドラが止まるかもしれないとの話があり、11月の星空、土星の話コンパクトにして早めに切り上げました。最終回の参加者は一番近いところで岩手の遠野、次に東京。そしてあとは何と神戸と熊本の方でした。ホテルに泊まっているそうで、キャンセルしなかったのにも納得です。最終回というのもご存じのようでした。写真を見ると、左端と右端に離れて座っている方がいますが、そこには暖房があったのでした。寒かったですものね。

★ 富沢市民センター観望会 【2025年11月21日(土)・報告:西口】

朝から曇っていて、何なら日中雨まで降ってきて、どの予報を見ても晴れそうにない...曇天バージョンのつもりで用意しましたが、夕方から奇跡的に晴れてきてみんなびっくりでした。先方の「今年こそ！3度目の正直！」という思いが通じたのでしょうか。駐車場に望遠鏡をセットして、18時に曇天会場の会議室でスタート。写真は受付順に選んでもらっていました。あいさつの後、いつまた曇るかわからないので今日見えそうな星を簡単に口頭で紹介、土星の見え方を模型を使って説明。そのあと外に出てもらいました。4つのグループに分かれていたので、グループごとに望遠鏡&双眼鏡&SeeStarを回ってもらい、すばる、200倍と75倍の土星などを見てもらいました。肉眼でも土星の位置や夏の大三角、ペガサスの四辺形を確認しました。室内に戻って星座物語「プレアデスの7人姉妹」天体までの距離。最後の質問コーナーではすぐに手が挙がり、高い(大きい)望遠鏡では土星はどのように見えるのか、オーロラは仙台で見えるかなどについて丁寧に答えました。参加者のお子さんのアンケートには「土星の輪を人生初めて見れてとてもすごかった」「ぼうえんきょうでほしやどせいのみれたことがよかった」「7人姉妹のお話がおもしろかった」など、みなさん楽しんでもらえたようです。

★ 只見町・観望会合宿ツアー 【2025年11月23,24日(日、月)報告:渡辺】

11/23(日) 10時愛子駅に集合して、4人相乗りで出発しました。宮城川崎IC～山形蔵王IC 米沢市昼食(ラーメン停車場) その後道の駅巡り(田沢、柳津、みしま宿、金山)しながら夕方、日が落ちるころ永井宅に到着しました。只見町交流促進センター湯里 で夕食および入浴(深沢温泉)星見露天風呂、星座観望しながら帰宅 望遠鏡で土星木星等の観望。夏の星座から冬の星座が昇る状況を観望 寒くなったら家に入って休みながら過ごしました。その後10時頃に条件が良くなることを信じ部屋で、温まりながら待ちました。10時半ごろ外に出てみるとモヤが出てきて湿気の中で望遠鏡には悪い状況で、ぼやとした星の状況で30分 毎に状況を確認することに。これを0時半まで続けても状況は悪くなるばかりのため、あきらめてビールの時間になりました。翌日は只見町駅前でお土産探しの後、帰りながら大塩天然炭酸水の採取、只見線橋梁を走行する列車撮影、会津新そばの昼食を行い帰路に着きました。観望の達成度は6割程度でしたが、貴重な夜の暗さの体験や、往復の観光も出来たのでおむね満足できる合宿となりました。特に永井夫妻には到着から帰りまでの18時間お付き合いと、おもてなしをいただき大変お世話になりました。朝食のお餅づくしのご馳走は、一足早くお正月を味わえた特別感がありました。帰りは、炭酸泉、只見線の陸橋通過を撮影するなど高速道路をほとんど使わないロングドライブの後、愛子駅で解散しました。

★ たまきさんサロン・観望会 【2025年11月29日(土)・報告:西口】

オレンジ色の街灯がかなり明るいのと、北側が建物で隠されているので設置に少し苦労しましたが、上弦を過ぎた月とそのすぐ近くに土星がよく見えていました。写真を選んでもらって予定通り開始。今日の星空を説明したところでさっそく外に出てもらいました。75倍と200倍での土星を見比べたり、月を見るだけでなくスマホで撮影する姿もありました。今の子供たちは本当にスマホの扱いが上手で、土星の撮影に成功したお子さんもいたようです。また、空に向けて夏の「大三角」や「カシオペア」座も上手に撮っていました。大体観望し終わったところでまた室内に戻り、星座カードの賞品をかけて久々の星座ビンゴをして盛り上がりました。環境学習の講座ということで最後に光害の話をし、最後の最後の質問コーナーでは、土星は自転をしているのかという質問があったので模型を使って説明しました。終了後に「すばる」も見ていただきました。

アーカイブ・えぼし観望会の原点(2009年9月29日河北新報)

(種郵便物認可)

かほピョンくらぶ
K P C
KAHO PYON CLUB
会員募集中
http://pyon.jp/

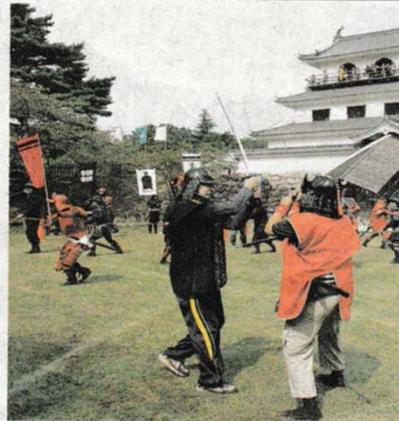
コルネット
http://www.kahoku.co.jp
仙台・宮城の広告情報
http://kahoku.shufoo.net/
ご購読申し込みは
0120-09-3746
9:00~19:00

携帯サイト
地域SNS「ふらっと」
http://flat.kahoku.co.jp

利府町内の
スポーツ交流
塩釜市宮町
利府高2年
佐々木

ゴンドラで星空散歩

蔵王町遠刈田温泉のみやぎ蔵王えぼしスキー場は10月の毎週土曜日の夜、ゴンドラに搭乗して星空や夜景を楽しむ観望会「空中さんぼde星空さんぼ」を開く。
午後8時にゴンドラに乗り込み、約15分標高1100mの展望台に到着。解説員によるガイド付きで秋の星座を観望する。ゴンドラの車窓や展望台からは仙台の夜景も楽しめる。
同スキー場は仙台・宮城デスティネーションキャンペーンの関連イベントとして昨年



10月に初めて観望会を開催。参加者からは「天の川がきれいでハワイにきているよう」「子どもが流れ星を18個も数えて感激した」などの声があったという。
参加費2000円(ゴンドラ往復乗車代、保険料などを含む)。懐中電灯、雨具、軍手、防寒着など持参。雨天時は解説員から宇宙に関する話を聞く。申し込みは各開催日の3日前まで。連絡先はみやぎ蔵王えぼしスキー場0224(34)4000

すそ野(カネヒラ)などを身にまとい、大坂夏の陣(1615年)の合戦を再現するシナリオを確認した。
当日は午前10時から戦国武将コンテスト、午後1時から片倉軍VS真田軍決戦が行われる。白石、甲冑を身に着け練習するエキストラたち

来月の土曜日・蔵王えぼしスキー場

10月に初めて観望会を開催。参加者からは「天の川がきれいでハワイにきているよう」「子どもが流れ星を18個も数えて感激した」などの声があったという。
参加費2000円(ゴンドラ往復乗車代、保険料などを含む)。懐中電灯、雨具、軍手、防寒着など持参。雨天時は解説員から宇宙に関する話を聞く。申し込みは各開催日の3日前まで。連絡先はみやぎ蔵王えぼしスキー場0224(34)4000

◆ 編集後記 ◆

◆ 今年の秋のえぼしは、晴天だった夏の反動か悪天候にたたられ、中止が続き行楽シーズンの10月は全て中止になりました。更に、クマが全国的に人を襲う事件が続いた影響で、催行人数が集まらない事もあり、これまでにない中止の連続となりました。11月にえぼし最終日は何とか実施できましたが星は見れずに切り上げ終了。今年は、後味の悪い観望の締めとなってしまいました。新年になりましたが、最も気がかりなのはクマの出没です。人のいない静かな山で行う観望は、クマの生活圏であることが多く楽しめなくなったり、観望会の開催が出来なくなるなど、いつまで続くのでしょうか。心配です(泣)

